



東通中学校ホールの中央階段

人は 見ずとも

神は 見てござる !

国道 279 号線横浜バイパスのカーブを降りると、八幡神社より先にこの看板が視野に入ると、右足が車のブレーキへと反応するのは、私だけでしょうか。「制限速度を守りましょう」とか「スピード注意」とか書いていないのに、右足が動きます。人の行動を変えるこの仕掛け、やはり神様が考えたのでしょうか。

イソップ寓話『北風と太陽』にも、人の行動を変える仕掛けが書かれています。

空の上で、北風と太陽がどちらが強い力比べをすることになりました。力比べの方法は、旅人の上着を脱がせた方が勝ちということ。先攻は北風。冷たい風を思いっきり旅人に吹き付け、上着を吹き飛ばそうとしますが、旅人は上着を抑えて身を守ります。北風がますます風を強めると旅人はさらに強く上着を抑えます。次は太陽の出番。空から穏やかな光を地面に降り注ぎます。旅人は急に暖かくなったのでぽかぽか陽気に誘われて上着を脱ぎました。…。



トイレ洗面所に置かれた液体せっけんとペーパータオル。「コロナ禍で手洗いを“までに”やる人が増えているのでは」と清掃業務担当の皆さんからの声。確かに自分もコロナ禍前と比べて丁寧に洗っています。無理やり行動を変えさせようとするのではなく、自分から動いてしまうようにしむける効果大のようです。

ちょっと昔、片付けが苦手な自分の問題を、こんなふう考えた子がいました。

そうじぎジシヤク (く) みこと (は) るみの対話

く なんでもくつつくジシヤクないかしら。

は ジシヤクって てつをくつつけるものだよ。

く だってこのごろいろんなものが てつじゃなくてくつつるじゃない。

は ……

く だってき、プラスチックなんかでしょ。

は それはくつつかないの。ジシヤクって でんきでくつつけるんだもの。

く だってもき、あたし かたづけるの やなときやめんどくさいときにつかいたんだもの。

は そんなに くつつかないよ。

く だってせんせいなんかすぐかたづいたかとか、きちんとかいいうじゃない。

は そうね、なんでもさういうね。

く あっ、いいことかんがえた。あたし がっこうへいったら、あたし うんと べんきようして、でんきそうじぎやりか もつともつとでつかいので、それに おもちゃなんかかたづけさせちゃえば いいじゃない。

は そうじぎジシヤクだね。

く うん、そうじぎジシヤクだよ。 ああ、でもそうじぎじゃ なかにはいらなくちゃだめだから おもちゃかわれちゃうね。やっぱり大きな なんでもくつつくジシヤクがいいや。あたし、ようちえんにさういうの つくつてやるの。そうすれば こどもがかたづけし(す)るのたすかるでしょう。

(清水えみ)「ちがうぼくととりかえて」より